



あじさいだより

誠和

2017. 1

Vol. 222

文化祭に作品を出展！鑑賞に行きました！

デイサービス・デイホームでは、日々様々な活動をしています。折り紙や裁縫、俳句、書道などの趣味活動、フロアに展示する壁画もご利用者と職員と一緒に制作しています。この度、牛窓町公民館にて行われた文化祭にデイサービス・デイホームからも作品を出展させていただきました。さらに、10月15日にデイサービス・デイホームご利用者様も公民館に出向き、作品を鑑賞しました。「これは立派じゃなあ！」「細かいのにすごいなあ」「上手に作っとるなあ」と、多くの方が展示された一つひとつの作品を真剣に鑑賞されていました。「これは私が作ったのよ」と作品を教えてくださいご利用者様もおられ、生き生きとした表情が見られました。今回、文化祭に作品を出展させていただけたことで、地域の方にもデイサービス・デイホームご利用者様の日頃の取り組みを知っていただけたのではないのでしょうか。何よりも、ご利用者様に喜んでいただくことができ、職員一同大変嬉しく思います。今後も、前向きに意欲を持って毎日を過ごしていただけるような取り組みを考えていきたいと思っております。



第1回つぶやき受賞作品が決定しました！

デイサービスでは、ご利用者様が普段の生活の中で感じたことなどを「つぶやき」として募集し、それを作品としてフロアに掲示させていただきました。そして、投票箱を設置し、ご利用者様に自分が気に入った作品を選んでいただきました。職員の予想を遥かに超えた数々の力作の中で、今回は投票によって選ばれた7つの受賞作品を紹介させていただきます。今回、受賞された皆様、おめでとうございます！



<p>あじさい賞</p> <p>老いの身を心うるおすあじさいの花 畑中 昭男様</p>	<p>あじさい賞</p> <p>愛しき花よあじさいよ 雲間に浅き残月とみる 長田 千代志様</p>	<p>あじさい賞</p> <p>趣味に燃え遊び心に活を入れ 宇野 玉枝様</p>	<p>優秀賞</p> <p>年老いてあじさいのおか友多き 片山 政彦様</p>	<p>最優秀賞</p> <p>年重ね若い家族の御守り役 原野 甲子郎様</p>	<p>ケアマネ賞</p> <p>十六夜に墨する妻の小短冊 坂口 一海様</p>	<p>施設長賞</p> <p>秋深し力作並ぶ文化祭 井上 嶺子様</p>
-------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------	----------------------------------------------	---------------------------------------------	---------------------------------------------	---------------------------------------------	------------------------------------------

ボランティア活動 20 周年！ニューモラルサークル様へ感謝を伝えました！

ボランティアグループ「ニューモラルサークル」の皆様のボランティア活動は平成 8 年に始まり、今年で 20 年を迎えます。「何かの役に立てれば良い。人前に出て何かをするのではなく、陰ながら支えることができたなら良い。」との思いで日々活動して下さっています。主な活動内容はご入居者様のズボンのゴムの入替や、取れたボタンの付け直し等、日頃スタッフがなかなかできないことを、一つひとつ丁寧にして下さっています。ご入居様をはじめ、スタッフ一同大変助かっており、感謝の思いでいっぱいです。今後ともどうぞよろしくお願い致します。



表彰状と記念品を贈らせていただきました

牛窓中学校 1 年生の皆さんと交流を行いました！

11 月 14 日(月)牛窓中学校の 1 年生、42 名の皆さんが、福祉の勉強の一環として、あじさいのおか牛窓へ来てくださいました。最初にデイサービスセンターあじさいフロアで歌やダンス、けん玉など披露してくださって、若さ溢れる元気な姿にご利用者様も手拍子をとったり拍手したりと笑顔あふれ楽しそうな様子でした。ご利用者様からは感謝の気持ちから「学校で役立ててもらいたい」とデイサービスの活動の中で裁縫した雑巾の寄贈もありました。その後は、特別養護老人ホームやケアハウスなどに分かれての交流の時間となり、生徒の皆さんが用意して下さった折り紙やカルタ、コマなどを一緒に楽しみました。若い世代との交流は良い刺激となり「わたしらもあんな頃があったじゃろうか」「かわいらしいな〜」という声も聞かれて、レクリエーションになかなか参加されないご利用者様も一生懸命にゲームに取り組んでいる姿をみる事ができました。短い時間での交流でしたが、生徒の皆様から若いエネルギーをたくさん頂いて楽しい時間を過ごすことができました。職員にとっても貴重な時間となりました。ありがとうございました。



介護のポイント

寝たきりゼロへの一歩 ～地域での暮らし方～

脳卒中、骨折などから寝たきりになることがあります。寝たきりになると全身の筋肉がおちてしまいます。ベッド上で関節を動かすことから訓練を始めましょう。過度の安静は逆効果となります。リハビリは早期開始が効果的と言われています。食事、排泄、着替えから徐々に取り組んでいき、生活にメリハリをつけることが大切です。介護保険も利用できますので、手すりを付け段差を無くすと生活空間も広がります。閉じこもりにならないよう日光浴や散歩をしたり、機能訓練の目的でデイサービス等を利用することも効果的です。寝たきりを防ぎ、地域の一員として住み慣れた地域で暮らせるよう、地域の支えも必要です。そして、寝たきりは予防できることを忘れないでください。

◆寄付・寄贈御礼(11月)◆

岡崎 貴美子様、神宝 正行様(順不同)
ありがとうございました。

ヘルスケアセンターあじさいの案内

日時:12月25日(日)9:30~12:30

場所:デイサービスセンターあじさい

内容:リハビリ機器やマッサージ機器を自由にご利用いただけます。(介護認定不要・年齢制限なし)

参加費:400円(乗り合わせの運転手の方は無料)

※お誘いあわせの上ご来館ください。